

分校だより

地域と共に歩む
大曲農業高等学校太田分校
(TEL) 0187(88) 1311
(FAX) 0187(86) 9035

一年間の締めくくりと新しいステージへ

三学期も間もなく終わろうとしています。今年度は例年と違い穏やかな冬となっています。校舎周辺の水田は土肌もどき、路上にはすでに雪は無く、道路脇にわずかな寄せ雪が残っている程度です。分校農場も穏やかな天気です。雪解けも進み、春間近といった付まいです。まもなく三月。卒業式が近づくといいよいよ三年生とお別れをするのだという寂しい思いがいたします。

さて、三学期も様々な行事が足早に過ぎ去りました。残っている行事としては授賞式・同窓会入会式、そして卒業式の式典となりました。式典当日は、穏やかな天気で送り出してやりましたと思う今日この頃です。三年生はいよいよ社会人として新たなステージでの生活が始まります。一・二年生も進級へ向けた「準備の学期」です。四月から全力でスタートできるように一年間の締めくくりをしっかりと過ごしましょう。



ものづくり講座② 紙ふうせん作り

●1月15日(月)～31日(水)のLHRと総合的探究の時間を活用して紙ふうせん作りを行いました。2月3日(土)に行われる太田の火まつりへ準備として紙ふうせん作りを行いました。今年も一・二年生の合同チームで二つの紙ふうせんを作りました。経験のある二年生が一年生に手順とやり方を教えるながら協力して作成しました。作り方の手順を紹介いたします。

《1月15日(月)》
●各班でデザインをどうしたらよいかの話し合いました。先生方も加わり活発な意見が交わされました。

《1月17日(水)》
●二回目は紙の貼り合わせ作業でよいのか話し合いました。のりしろの幅決めとのりをつけての貼り合わせを慎重に行いました。



《1月26日(金)》
●4枚貼り合わせた長い紙の片側にのりを付けて貼り合わせます。これを4セット作りしました。ゆがんだりしわにならないよう慎重です。



《1月31日(水)》
●紙ふうせん作りの最終日。各班ともこの日に完成させなければなりません。前までのでき具合を確認してから、それぞれ下書き、色塗り、貼り合わせとできあがりを目指しながら作業を進めました。



●2月1日(木)、「シエイクアウト訓練」が行われました。今年も元旦早々に石川県能登半島で大地震が発生し、たくさんの方々が被害に遭われました。そのこともあり、命を守るシエイクアウト訓練と地震に備える対策についてしっかりと確認しました。

太田の火まつり

●2月3日(土)、「太田の火まつり」が行われました。豊作を願う「雪中田植え」、願い事を神様に届ける「天筆焼き」、その年の思いや願いを託し、天に願いが届くようにと上げる「紙ふうせん上げ」など、この地域に伝わる小正月行事を一堂に行うお祭りです。

太田分校で作成した紙ふうせんもこの祭りで夜空に上げられます。今年も穏やかな星空の下、熱風が送られた紙ふうせんは真っ直ぐ夜空に上がって行きました。様々な願いを込めた二個の太田分校紙ふうせんは、ゆたかりと夜空に消えていきました。

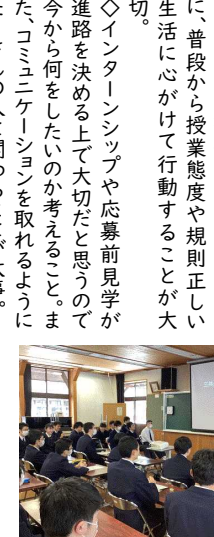


進路活動報告会

●1月19日(金)、進路活動報告会がありました。三年生が一・二年生に自分の進路活動についての経験やアドバイスなどを話すというものです。進路を決めたきっかけから試験に至るまで取り組んだこと、実際に試験を受けてみての感想、一・二年生に対して三年生が感じた進路への心構えについて報告してくれました。身近な先輩の体験談とあって、一・二年生には大きな刺激となったようです。発表の一部を紹介いたしますので、今後の進路決定の参考にしてほしいと思います。

《先輩へのアドバイス》
◇「学校生活に関わること」
◇行動力や積極性が身に付くように、普段から授業態度や規則正しい生活に心がけて行動することが大切。
◇インターシップや応募前見学が進路を決める上で大切だと思うので、今から何をしたいのか考えること。また、コミュニケーションを取れるようにたくさん人と関わることが大事。
◇分からないことがあったらそのままにせず、必ず確認をする習慣を身に付けること(入社してからでは失敗が許されなから)。
◇身だしなみを毎日欠かさず整え、笑顔で学校生活を過ごすこと。そして学校を休まない。
◇ニュースを見ることは面接にも役立つ。また、趣味を見つけることも大切である。
◇履歴書は見やすさがとても大切だと思うので、日頃から丁寧な字を書くことを心がけ、文字のバランスを考えておくと良い。
◇資格の欄や動機をたくさん記入できるように、目標を持って取り組んだ方が良い。
◇面接試験に関わること
◇緊張せず堂々と挑む。一番伝えたい事を繰り返し練習することで、自信にもなるし、話す内容を多少忘れても何かしらの発言することが出来る。
◇いろいろな先生とたくさん面接練習をし、本番では質問に対して焦らず答えること。
◇言葉遣いに注意すること。普段から言葉に気をつけて話すことを心がける。
◇とにかく大きな声でハキハキと話す。できれば自分の考えを情熱的に伝えること。

《その他のアドバイス》
◇定期的により詳しく把握できる。
◇人の状況をより詳しく把握できる。
◇たくさん仕事を調べ、できれば実際の目で見て話を聞く機会を持った方が良い。自分にあつた環境・雰囲気のかを感じられると思う。



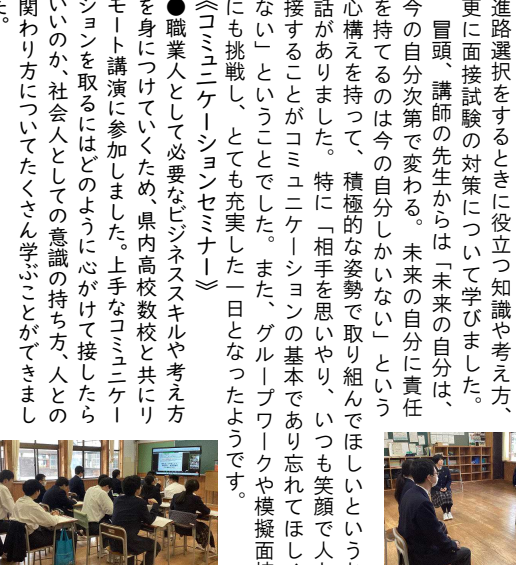
《先輩の話をしっかりメモ》
《質問に答える三年生》

就職ガイダンス(二年生)

●1月23日(火)、二年生は就職ガイダンス、三年生はコミュニケーションセミナーを開催しました。

《就職ガイダンス》
●二年生はキャリアコンサルタントの津田宏美様を講師にお迎えし、社会に出るとき、進路選択をするときに役立つ知識や考え方を、更に面接試験の対策について学びました。冒頭、講師の先生からは「未来の自分は、今の自分次第で変わる。未来の自分に責任を持つのは今の自分しかない」という心構えを持って、積極的な姿勢で取り組んでほしいというお話がありました。特に「相手を考えて、いつも笑顔で人と接することがコミュニケーションの基本であり忘れてほしくない」ということでした。また、グループワークや模擬面接にも挑戦し、とても充実した一日となりました。

《コミュニケーションセミナー》
●職業人として必要なビジネススキルや考え方を身に付けていくため、県内高校数校と共にリモート講演に参加しました。上手なコミュニケーションを取るにはどのように心がけて接したらいいのか、社会人としての意識の持ち方、人との関わり方についてたくさん学ぶことができました。



スキー授業・教室行われる

●2月7日(水)、9日(金)は大台スキー場でスキー授業が行われました。両日とも好天に恵られました。両日とも先生方から滑りながら上手に斜面を滑れるようになったようです。初日はマリオに遭遇し記念撮影(笑)



社会人準備講座(二年生)

●三年生の出校日に合わせ、社会人となるための様々な準備活動が行われました。「職場定着支援セミナー」では、ハローワーク大曲の講師を迎えての就職前後の様々なサポートの紹介、さらに洋服の青山様からは「スーツの着こなし講座」、秋田弁護士会様からは「消費者教育」と題して成人年齢の引き下げとマルチ商法被害等について教えていただきました。準備講座の最後は「テーブルマナー講座」で締めくくりました。

